

自分たちの町は、自分たちで環境整備と環境浄化を、自己責任でやるのが三河湾浄化市民塾の流儀



環境浄化

農業



■市内中心部を流れて、北浜川へ注ぐみどり川の浄化活動



三河湾浄化市民塾 事務局長の榊原和久さんは、西尾市内3ヶ所の浄化地点のひとつであるみどり川にEM活性液を毎月500リットル投入しています。

毎年7月末の日曜日に、みどり川等クリーンボランティア(MCV)ネットワークを中心に市民約500名が参加して、川の清掃後にEM団子とEM活性液を投入。

■西尾小学生もみどり川の浄化に参加



西尾小学校4年生も毎年恒例でEM団子を作成。みどり川の浄化活動に活躍しています。

■二の沢川の浄化活動



西尾東ライオンズクラブ主催の二の沢川浄化イベント。イベントでは、EM団子1,000個と、EM活性液1トンを投入。榊原さんは毎月500リットルのEM活性液を二の沢川に投入しています。

■三河湾へ注ぐ平坂入江の浄化活動



三河湾との汽水域である平坂入江にも毎月500リットルのEM活性液を投入。平坂入江最上流の汚染源だった養豚場の浄化槽にEM活性液を入れて、汚染源を浄化源へと転換しています。毎年開催する海の日全国一斉EM投入イベントには協力メンバーが駆けつけ、タンクローリーに5トンのEM活性液を水で希釈して10トンにした内の半分を平坂入江に、半分の5トンはみどり川に投入します。

■めぐみ農場（愛知農場再生プロジェクト）



めぐみ農場の水田にEM活性400リットルを2回投入します。

■時修館高校 生物部の活動



時修館高校生物部の先生と学生が、なまず池にEM団子とEM活性液を投入。

活動主体

三河湾浄化市民塾 事務局長 榊原和久

・コスモEMタウン 愛知県西尾市本町 27-7 TEL0563-54-1018

その他活動団体：西尾東ライオンズクラブ、西尾小学校、時修館高校、めぐみ農場
みどり川等クリーンボランティア(MCV)ネットワークなど